

## 全豪ジュニアテニスの女子ダブルス優勝 川口選手が市長表敬訪問

全英オープン  
ジュニア・シングルス  
ベスト8



(写真上) 全英オープン・ジュニアの試合に臨む川口選手  
(下2枚) 市長表敬訪問の様子

### 最近の 主な成績

- ・全豪オープン・ジュニア 女子ダブルス優勝、女子シングルス 1回戦敗退
- ・全仏オープン・ジュニア 女子ダブルス ベスト4、女子シングルス ベスト16
- ・全英オープン・ジュニア 女子ダブルス ベスト16、女子シングルス ベスト8

テニスの全豪オープン・ジュニアの女子ダブルスで優勝した本市出身の川口夏実選手(17歳、Club MED)が、7月23日、市役所を訪れ、朝長市長に最近の戦績や近況などを報告しました。

川口選手は相浦中1年のときから錦織圭選手も活用した「盛田ファンド」の支援を受け、現在米国フロリダ州に留学中。練習と学業を両立し頑張っています。7月の全英オープン・ジュニアの女子シングルスではベスト8入りを果たし、女子ジュニアの世界ランキングは10位(8月5日現在)となっています。

朝長市長は「佐世保の誇りです。今後もさらに上位を目指して頑張ってください」と激励し、川口選手は「シングルスでも結果を残せるようになってうれしいです。次の全米オープンで優勝できるように頑張ります」と笑顔で抱負を述べました。市民の皆さんの応援をよろしくをお願いします。

## スペインのプロフットサルクラブへ移籍 本市出身 中嶋選手が表敬訪問



7月24日、プロのフットサルプレイヤー・中嶋脩太郎選手(20歳)が市役所を訪れました。7月からスペインに移籍することを朝長市長に報告した中嶋選手は「早く上位のリーグでプレーできるよう一杯頑張ります」と力強く抱負を述べました。

中嶋選手は日宇中学校、佐世保中央高校昼間部を卒業後、ブラジルへ渡航し、強豪チーム「インテリ パライソ」で2年間プレー。このほどスペインの「サンタコロマB」への移籍が決まり、7月28日に渡航しました。

## 観光親善大使 第5期させば観光大使が決定



「第5期させば観光大使」に就任することが決まった川前奈々さん(写真左、通信制大学3年)と松富めもり瞳森さん(右、西部産業)が、7月23日、市役所を訪れました。朝長市長は「佐世保は観光に力を入れているのでPRをお願いします」と激励。川前さんは「勉強中の英語と韓国語を生かし、国籍を問わずアピールしたい」、松富さんは「生まれ育った佐世保の魅力を元気に伝えていきたい」とそれぞれ意気込みを語りました。任期は8月3日から2年間です。



シリーズ 世界で最も美しい湾、九十九島 13

## 九十九島と海中世界

九十九島の海遊びとダイビングのお店 わんだーらんど 松尾 聡彦さん

恵まれた自然に囲まれた豊かな海「九十九島」。私がこの九十九島の海中世界に出会ったのは17年前です。九十九島の海は魅力満載で、四季折々の海中世界をみんなで楽しんでいます。

昔と比べると、海の世界は大きく変化してきています。磯焼けや食害で海藻が減少しているのも事実です。しかし、この九十九島で力強く生きている生物たちが多くいるのも事実です。九十九島の海がずっと美しくあるよう、そして自然と共存していくために、スキューバダイビングや海遊びを通して、私たちにできることをこれからも考えていこうと思います。

例えば、海中に空き缶が一つ落ちていたとします。よく見ると、空き缶の中に一生懸命に卵を育てているお母さんを見つけました。果たして、この空き缶はごみと言えるのでしょうか。私はこの問いに対してはさまざまな考え方があって、正解はないと思います。大切なのはそうしたことに気付くこと、そして自分なりの考えを持つことだと思います。これからも九十九島の海中環境に興味を持ち、九十九島を訪れてくれる未来のダイバーや子どもたちが増えることを願い、この豊かな海に寄り添っていきたく思います。

### 九十九島の海中世界 四季の特徴

春：海藻の森で生命が誕生。ヒジキやホンダワラが繁茂し、多くの稚魚がかくれんぼしています。

夏：魚種が一番多くなる季節。食卓に並ぶような魚種の群れや南方から熱帯系の生物も現れます。クマノミやチョウウオが多く見られるのもこの時期です。

秋：生物たちの成長の時期。エキサイティングなハンティングシーンや大きく成長した生物の力強さを感じることができます。

冬：水温が下がり始めると、海の宝石ウミウシのシーズン。九十九島では150種以上のウミウシが観察できます。



クマノミ